町田市町内会・自治会
連合会だより
E-mail : machida_choujiren@yahoo.co.jp
2022年10月
92号
219 団体
82,670 世帯
町田市原町田 4-9-8
042-722-4262
発行人　高橋　清人

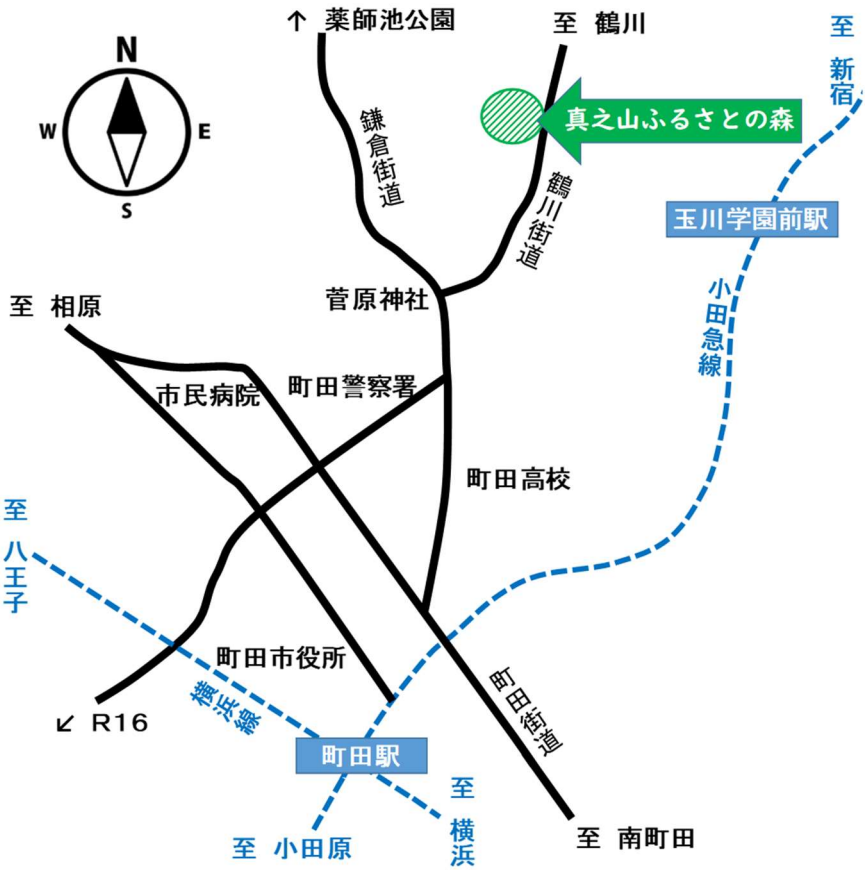
今号は町田第二地区町内会から、『本町田真之山（しんのやま）ふるさとの森』の保全に関わる弥生ヶ丘自治会の活動についてご紹介します。

町田第二地区町内会は旭町、中町、本町田、森野の４町で構成され『本町田真之山ふるさとの森』は、本町田にある弥生ヶ丘自治会に位置しています。旧町田市立博物館から鶴川街道につながる一帯がその森です（地図参照）。

この森は 1997 年４月「ふるさとの森」（※参照）として町田市に指定されましたが、長年自然のまま放置されていたため、ジャングルの様相を呈していました。そこで美しい森を作りたいと自治会員有志が立ち上がり、2020 年７月に市から「本町田真之山ふるさとの森を守る会」として公益的活動団体の指定を受けました。同時に刈払機や剪定鋏等の用具貸与、杭、ロープ、看板等の提供を受け一年近くをかけて、翌 2021 年５月散策路を開通させました。

※「ふるさとの森」は、市内の美しい緑地景観、歴史的環境を保護すること及び貴重な動植物が生育する自然環境の保全を目的としており、現在43箇所が指定されています。（町田市HPより）

この地区は緑に囲まれているため、従来から花壇作りの活動を行うなど自然環境に関心のある地域でした。そこで口コミ等を通じて広く住民に声を掛け、当初６名であった森を守る会の会員も現在は１２名になっています。裏面には「真之山ふるさとの森マップ」を掲載しました。

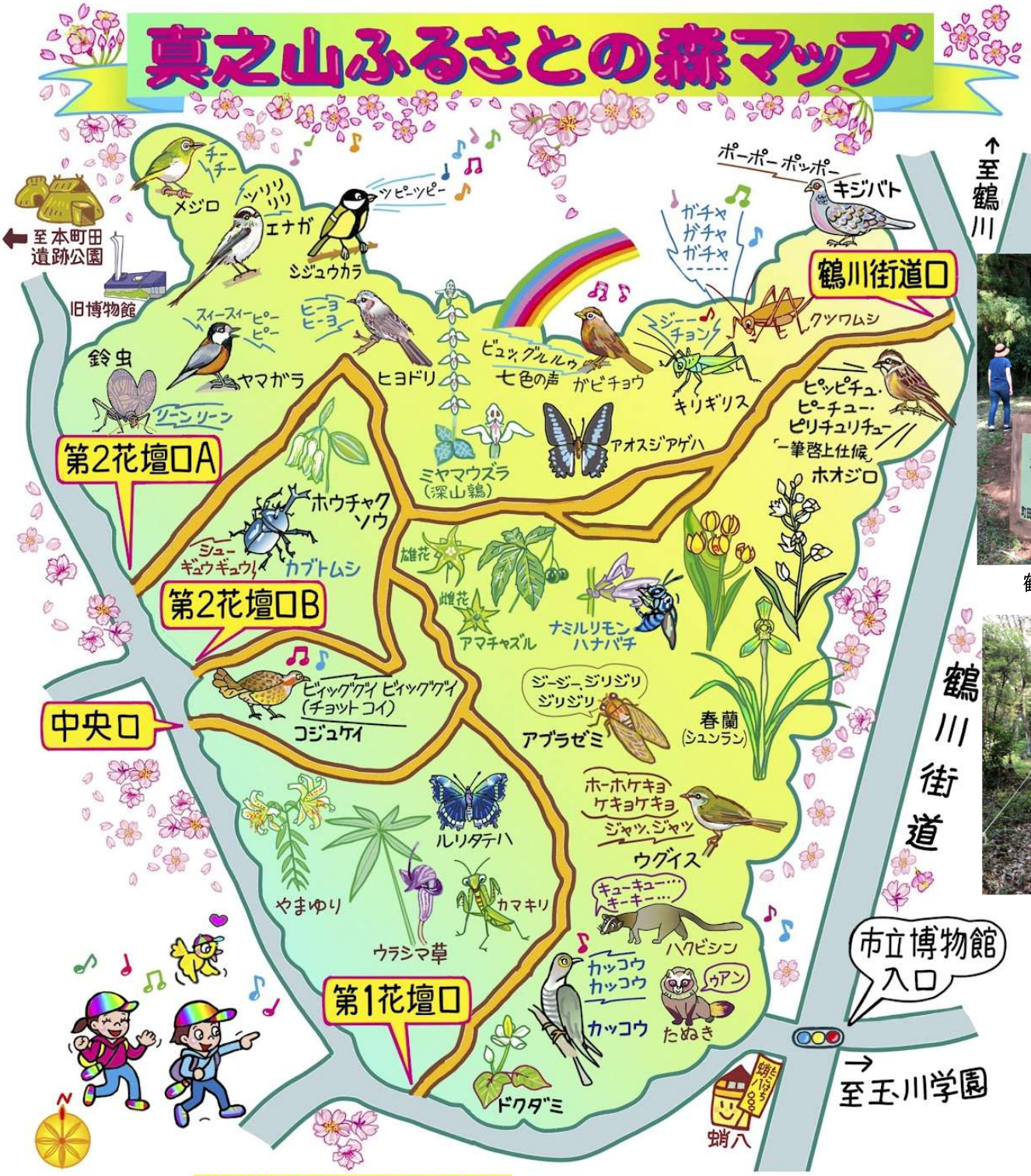


「第２花壇ロ A」付近の写真
住宅街のすぐ横にふるさとの森が広がり、よく整備された花壇には色とりどりの花が咲いていました

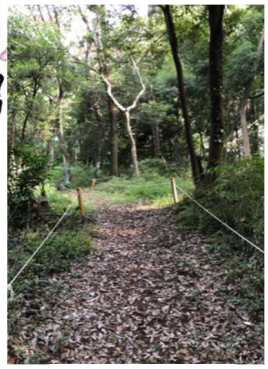
裏面へ続く

マップ作成にあたり「本町田真之山ふるさとの森を守る会」のメンバーが、森内の散策路ルートの整備をしながら貴重な山野草、鳥の鳴き声、昆虫の幼虫等をチェックした上で、作画デザイナーの池永廣美さんと打ち合わせては修正するという作業を繰り返し完成させました。池永さんは弥生ヶ丘自治会の方です。自治会、守る会を中心に地域住民の手により整備され守られているこの森を、秋の風が吹くこの季節に散策されてはいかがでしょうか？　　（編集委員　上原郁美）

本町田真之山ふるさとの森を守る会 https://sites.google.com/view/shinnoyama-furusato/
記事の内容については弥生ヶ丘自治会会長　芦田勝さんのご協力をいただきました



鶴川街道口


散策路